

あたたかいご厚意 ありがとうございます

次の方々より、寄付がありました。
紙上をかりて厚くお礼申し上げます。
(敬称略)

長万部町社会福祉協議会へ

- ・佐藤 敦 (高砂町) 20,000円
〈香典返しに替えて〉
- ・匿名希望 (平 里) 2,000円
〈社会福祉資金に〉

愛情銀行経由 (使途指定寄付)

- ・浮田 榮 (高砂町) 30,000円
長万部町地域子ども会育成連絡協議会へ
指定寄付

長万部長愛会・慈恵園へ

- ・浮田 榮 (高砂町) 50,000円
〈香典返しに替えて〉
- ・武澤 信行 (本 町) 100,000円
〈一般寄付金として〉

災害に遭われました方々に心からお見舞い申し上げます

東日本大震災義援金

受付期間：平成26年3月31日まで

窓口及び募金箱 3月20日現在の義援金額 **3,496,593円**

◎受付窓口

生活環境課 ☎2-2454 長万部町社会福祉協議会 ☎2-4544

※税制上の優遇措置等を希望される場合は、窓口でお申し出ください。

◎募金箱設置場所

役場・町立病院・社会福祉協議会

平成25年5月から
戸籍事務の電算化が
スタートします!!

戸籍は、個人の誕生から死亡までの身分事項を登録する重要な公簿で、明治5年の戸籍法施行以来、現在まで手書きまたはタイプライターで和紙に記録、管理されてきました。

長万部町では住民サービスの向上と事務の効率を図るため、当町に本籍がある方の戸籍を対象に戸籍事務を電算化（コンピュータ化）するための作業を平成24年6月から進めています。

電算化すると何が変わるのか？

これまでの縦書きで難解な文章による記載から、A4版横書きの項目別の記載になります。また、数字も算用数字となり、より見やすい書式になります。証明印も電子印（黒色の印）に変わります。

※電算化に伴い戸籍の本籍地番号における「の」の表示が記載されなくなります。住民票の住所についても同様となります。

手書きで書かれている戸籍（文字）はどうなるのか？

戸籍の記載事項をコンピュータに登録するにあたり、戸籍上の氏名はすべて『常用漢字』や『人名漢字』その他漢和辞典に『正字』または『俗字』として載っている文字を使用することになります。氏名が、手書きによる草書や行書などのくずし文字などで使用できない文字（誤字）で記載されている方は、それぞれに対応する正しい文字で記載されることになります。

対象の方へは4月中に文書で事前にお知らせしますので確認をお願いします。この取り扱いは戸籍の表記上のものであり、これによって氏または名が変更になるというものではありませんので、住民票や印鑑登録等の変更の手続きは必要ありません。

ご理解とご協力を

戸籍事務の電算化への移行に際し、氏名の文字の取り扱いなどについて、みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

お問い合わせ先

町民健康課町民窓口グループ (☎2-2453)